

S.E.N.S 養成カリキュラム シラバス (2018 年度版)

C. 指 導

◇「聞く・話す」の指導 (6 時間 : 2 P)

【 概 要 】

言語・コミュニケーションの発達とその困難を理解するために必要な音声言語学等の基本的知識を概説する。LD、ADHD、ASD 等の「発達障害」にみられる「聞く・話す」の困難の具体像について述べる。以上をもとに、学校場面や日常生活場面における「聞く・話す」の問題の把握と分析の方法、支援の観点と方法、支援の実際について、事例を挙げながら具体的に説明する。

【 キーワード 】

言語発達、音韻、意味、統語、語用、コミュニケーションの発達、コミュニケーション障害、聴覚認知、聴覚的把持力、音韻認識、言語表現、会話

【 到達目標と評価 】

- ① 言語・コミュニケーションの発達とその困難について基本的な説明をすることができる。
- ② 「聞く・話す」のアセスメント方法を具体的に挙げるができる。
- ③ 「聞く・話す」のつまずきの具体像とその原因について説明することができる。
- ④ つまずきの特性に応じた指導プログラムの必要性がわかり、つまずきの原因と指導の方法・内容を関連付けて述べるができる。